

2001年6月19日

第3回長野マラソン 出場者アンケート 報告書

(2001年5月調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
単純集計	5



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

I 調査の設計

調査の目的

長野冬季オリンピックを記念して設けられた長野オリンピック記念長野マラソン大会は今年で 3 回目になり、4 月 15 日に国内外の招待選手と市民ランナー4523 人が参加して行われた。長野オリンピック記念長野マラソン大会組織委員会事務局と社団法人長野県世論調査協会は共同調査を行い、今後より充実した大会にするため一般参加の市民ランナーを対象にして、コースや運営などについて意見や要望を聞いた。

調査の設計

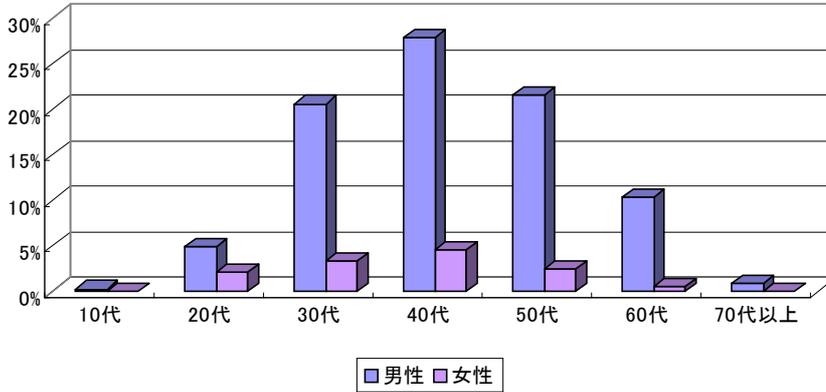
調査対象	第 3 回長野マラソン参加の一般ランナー(5 キロの関門通過者)
調査方法	郵送(記録証と同封)。回答はファクスあるいは郵送
調査期間	2001 年 5 月 1 日～5 月 31 日
回収結果	サンプル数 4470 人 有効回収数 1161 人(ファクス 749 人、郵送 412 人) 回収率 26.0%
調査主体	長野オリンピック記念長野マラソン大会組織委員会事務局 社団法人長野県世論調査協会
調査実施	社団法人長野県世論調査協会

◆ サンプルの内訳

【性別と年代】

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
男性	1009 86.9%	4 0.3%	57 4.9%	239 20.6%	323 27.8%	251 21.6%	121 10.4%	11 0.9%	3 0.3%
女性	152 13.1%	1 0.1%	25 2.2%	38 3.3%	53 4.6%	29 2.5%	6 0.5%	-	-

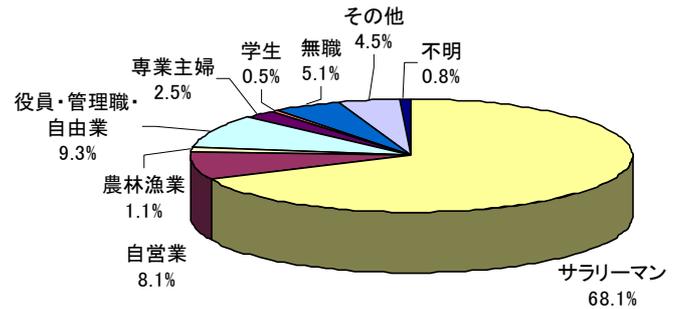
小数点第2位を四捨五入



年代不明 3名

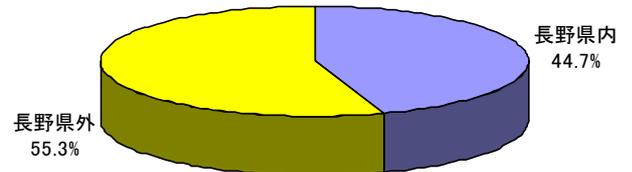
【職業】

サラリーマン	791	68.1%
自営業	94	8.1%
農林漁業	13	1.1%
役員・管理職・自由業	108	9.3%
専業主婦	29	2.5%
学生	6	0.5%
無職	59	5.1%
その他	52	4.5%
不明	9	0.8%



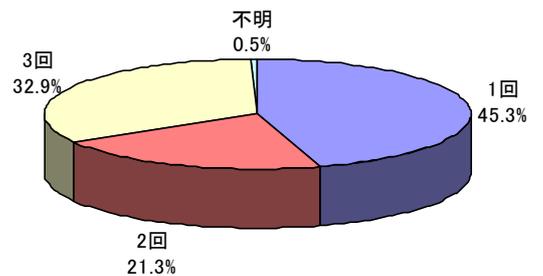
【住所】

長野県内	519	44.7%
長野県外	642	55.3%



【大会参加回数】

1回	526	45.3%
2回	247	21.3%
3回	382	32.9%
不明	6	0.5%



Ⅱ 調査の概要

評価

大会のコースや開催時期、競技方法などは過半数の出場者が支持しており、市民ランナーにとっては、期待の大きい意義のある大会になっている。また、長野オリンピックの理念を継承するとともに、国内外のトップランナーと市民ランナーが一緒に走るなどといった大会の特色への理解もくみとれる。

参加の動機

「自分の実力を試せる」が半数を超え、市民ランナーにとっては日ごろの練習の成果を見ることができる大会になっている。続いて「長野オリンピックの理念を継承する大会」が41%、「トップランナーと一緒に走れる」が35%になっている。

大会の趣旨

「長野オリンピックの感動・理念を引き継ぎ、オリンピックムーブメントの推進を図る大会」と「トップランナーと市民ランナーが一緒に走る大会」がともに80%台の高い回答になり、市民ランナーに大会の狙いが広く知られている。3番目は「陸連主催のマラソン競技の普及」の34%だった。

コースについて

大会コースを「よい」とした人が「よくない」を大きく上回り、望ましいコースとしては、「いくつかの市や町を走るワンウェイコース」が56%、「オリンピック関連施設を走る」が48%、「千曲川堤防路を走り、信州の自然を楽しみながら走る」が43%と、第1回から今年の第3回まで利用されている現在のコースに支持が集った。

一方、「スタートとゴールを同じ会場にする」が32%、「善光寺など長野市の中心市街地を走る」が26%となっている。

開催時期や運営

現在の4月開催は82%の人が「よい」と回答し、招待選手としては、「日本のトップ選手」、「世界のトップ選手」を招待がともに70%と多かった。また、選手数は「今のままでよい」が80%、競技方法は、「トップ選手と市民ランナーと一緒に走る」が93%と高い支持を得ており、大会の運営についても82%が「満足している」と回答し、いずれも現在の大会の内容を評価したものとなっている。

次大会への参加

91%の人が来年の大会への参加の意向を示しており、大会の人気ぶりと定着をうかがわせる。3大会連続して参加した人では96%、2回の人では93%、今年の大会に初めて参加した人では88%が来年も参加したいと回答している。

大会参加の呼び掛け

県内の出場者は新聞やテレビで大会の日時を知り、県外の人にはランニングの専門誌で大会を知った人が多い。

全体では、雑誌が56%、新聞が42%、テレビが29%となっている。このほか新しい情報手段として注目されるインターネットが12%、以前に出場した仲間や友人・知人からの口コミでの出場者も見られる。

Ⅲ 単純集計

◆雑誌や新聞で知り、口コミも力

問1 あなたは、この大会を何で知りましたか		
雑誌	646	55.6%
新聞	485	41.8%
テレビ	336	28.9%
ポスター・パンフレット	239	20.6%
インターネット	144	12.4%
行政の広報紙	106	9.1%
ラジオ	84	7.2%
その他	276	23.8%
不明	2	0.2%

◆半数を超える「自分の実力を試せる」

問2 参加の動機を教えてください		
自分の実力を試せるから	617	53.1%
長野オリンピックの理念を継承する大会だから	479	41.3%
トップランナーと一緒に走れるから	407	35.1%
会場が近いから	386	33.2%
コースが好きだから	336	28.9%
知人に誘われたから	270	23.3%
参加賞・完走賞がもらえるから	94	8.1%
その他	257	22.1%
不明	2	0.2%

◆市民ランナーに広く知られる

問3 本大会について、あなたが知っていることを選んでください		
長野オリンピックの感動・理念を引き継ぎ、オリンピックムーブメントの推進を図る大会	957	82.4%
トップランナーと市民ランナーと一緒に走る欧米型のマロン大会	948	81.7%
日本陸連主催のマロン競技の普及を目的とする大会	396	34.1%
ギリシャのアテネマロン大会と姉妹提携を結んでいる	289	24.9%
世界で唯一、大会名にオリンピックの名称使用が認められている大会	286	24.6%
総合優勝者にはIOC会長カップが贈られる	115	9.9%
一つも知らない	32	2.8%
不明	1	0.1%

◆多い評価するランナー

問4 現在の大会コースについてどうお考えですか		
よいと思う	869	74.8%
あまりよくない	122	10.5%
どちらともいえない	160	13.8%
不明	10	0.9%

◆「ワンウェイコース」や「五輪関連施設」が人気

問5 長野マラソンのコースとして望ましいと思われるものを次の中から選んでください		
いくつかの市や町を走りスタートとゴールが別々のワンウェイコース	652	56.2%
オリンピックの関連施設を走る	562	48.4%
千曲川堤防路を走り、信州の自然を楽しみながら走る	500	43.1%
スタート・ゴールを同じ会場にする	367	31.6%
長野駅、善光寺など長野市の中心市街地を走る	300	25.8%
道幅のある広い道路を走る	273	23.5%
生活に影響ない、交通量の少ない道路を走る	168	14.5%
折り返しのコース	158	13.6%
長野市内だけを走る	26	2.2%
その他	83	7.1%
不明	17	1.5%

◆現在の4月を支持

問6-A 開催時期		
今のままでよい	946	81.5%
4月より前にずらす	105	9.0%
5月以降にずらす	101	8.7%
不明	9	0.8%

◆「日本のトップ選手」「世界のトップ選手」が70%

問6-B 招待選手		
日本のトップ選手を招待	814	70.1%
世界のトップ選手を招待	812	69.9%
往年の名ランナーを招待	577	49.7%
タレント選手を招待	354	30.5%
招待選手はいらない	44	3.8%
不明	15	1.3%

◆「増やす」「減らす」は少数

問6-C 選手数		
今のままでよい	929	80.0%
増やす	203	17.5%
減らす	21	1.8%
不明	8	0.7%

◆「トップ選手と市民ランナーが一緒」が93%

問6-D 競技方法		
今のようにトップ選手と市民ランナーが一緒に走るのがよい	1081	93.1%
トップランナーを中心とした純粋な記録優先の大会が望ましい	20	1.7%
市民ランナーのみとする	53	4.6%
不明	7	0.6%

◆「トイレ増設」などを望む

問6-E 運営		
満足している	957	82.4%
改善してほしい点がある	165	14.2%
どちらでもない	36	3.1%
不明	3	0.3%

◆「また走りたい」が91%

問7 あなたは、来年もこの大会に参加したいですか		
参加したい	1060	91.3%
参加したくない	11	0.9%
どちらともいえない	86	7.4%
不明	4	0.3%